

寄付金 9,000 ★支出計 694,539

仮払戻り 25,000 (名刺印刷代)

預金利息 134

★収入計 1,178,943 ★収支差額 484,404

※会報発行のうち郵送費@90円×2457通=221,130円
会報8ヶ月分。2月末会員数 243名。

【B】東京2区2月定例会合議事録(大谷和夫)

日時:98年2月28日(土) 18.30~21.15

場所:喫茶室ルノアール(大井町東口)

出席:治田桂四郎・大谷和夫・柳田康雄・杉本年行
・栗田恵一郎・野副健郎。

1. 前回議事録確認

(1)新井将敏問題は本人の自殺により消滅。補選について情報交換する。新井後援会の今後の動向が注目される。自由投票になれば松原氏が有利になるであろう。

(2)議員の公約と行動について、その後の講演会の予定はない。(杉本氏)

(3)情報公開運動について、品川区、大田区は遅れているようであるが、都民の会の長谷川氏の行動を待つ。尚治田代表より、各区の状況の説明あり。

2. 2月運営会議報告

(1)杉本氏より当日の林知二都議の講演について特に選挙と金について報告された。

(2)各区活動報告について、治田代表より各区の活動状況について紹介があった。

(3)会員拡大パンフレットについて質問があったが、次回送りになった由回答があった。

(4)特別委員会に関連して、生活者主権の国づくりの為の道筋を明らかにして、じり貧状態の会員再拡大をはかる必要があるのではないか意見が出され、更に具体化を今後検討することとした。

3. 自由討議

(1)情報公開の効用について検討した。やはり一番の効果は、役所や議員が姿勢を正さずにはいられなくなることであろう。又住民監視の上からも必要である。未だ官民の意識にはかなりギャップが認められる。

(2)たまたま当日放送されたがらニッポンの大前氏とロンギN2元首相の改革論議で、改革には、政策だけでなく、それを実行するドン・キホーテが必要である旨紹介があった。

(3)生活者主権を実現する道筋を発見・創造するために、方法論として「新・ブレイクスルー思考」(ジェラルド・ナドラー、日比野省三著、海辺不二雄監訳、ダイヤモンド社)を参考にしてはどうか提案があった。監訳者と連絡して講義のアレンジを試みることにした。

(4)現在の憲法はいくつかの条文で実態と遊離している。法治国家として望ましくないので、再検討が必要であるとの意見があり、今後具体的に検討することとした。(公務員の選定・罷免、私学助成禁止、その他を含む)

(5)我が国の総責任者は誰かという議論から、各省の大臣は長官と改名した方がよいのではないかと

の意見もあった。これも憲法による。

(6)マスコミの無力・失業問題・教育問題と関連して、職業の本質(就業と就職の相違)を見直す必要があるとの意見も出された。

(7)治田代表より、総会関連事項として、会の名称問題・長期ビジョン・憲章・会則変更等につき、今後の検討依頼があった。

【C】東京5区例会記録(治田桂四郎)

日時:3月7日(土) 18:00~20:00

会場:練馬公民館

出席:秋沢・板橋・小野寺・朝尾・門叶・治田。

経過報告の後、国政について、長妻さんの活動や支援について、小川ともじ氏の参議院選挙候補になったこと、氏を会で推薦する事としたいことや都政について(林都議都の絡みで)、区政についてなど話し合った。小川氏の事は、治田から4月の生活者通信に巻頭言で触れる予定であることまた、「出馬にあたって」「経歴」「治田からの推薦理由」を載せる予定である事を、会報原稿を配付・説明した。

板橋氏から、5区の会員には、往復ハガキで小川氏の個人的な魅力を中心にアピールして、推薦の返事をもらう事にすべきとの提案があり、それを長妻氏に依頼する事にした。タイミングは、4月の会報が、会員に届いた後という事になる。他地区の場合も4月の運営会議で各エリアマネージャーに依頼する。

都政については、林氏が「ステイツマン」という学生のグループに手伝っていただき、私学助成の実態や障害者施設の現状の調査を行っている事が、小野寺氏から説明された。

また治田から、林氏が、都の情報公開請求の若林氏の提訴で、負けたが、控訴した事で、それは、おかしいと会議で発言した事が、ある新報に載った事や国際友好の目的で今度ドイツに行くことになったらしいこと断ればいいのにとの事など話した。

区政では、自転車置き場で困っている事が、前回八杉氏から出て、議員の力を借りないと解決しない事が分かり次回また、話し合うことにした。

【D】東京7区活動報告(小俣一郎)

日時:3月1日(日) 14:00~16:30

開場:保谷市役所・食堂

参加:小俣一郎・杉原健児(11区)。

内容:国際金融情勢/国内の金融危機問題/イラク問題/政権獲得構想(オリーブの木)。

・報告会后、保谷駅前ビルの喫茶にて歓談。

・この会は「末松議員の地元で行われている“国政報告会”に飛び入り参加する」というものですが、選挙区以外の方でも議員に質問することができます。多数ご参加下さい。次回は5月16日(土)。

【E】大前研一通信購読者拡大委員会(江頭清昌)

| 【大前研一通信・講読会員申込案内】 |

| 郵便口座番号:00110-3-709334 |

| 振込名称:大前研一通信。年会費:1万円。 |

| 問合せ:TEL 03-3263-2300 FAX 03-3263-2430 |
